

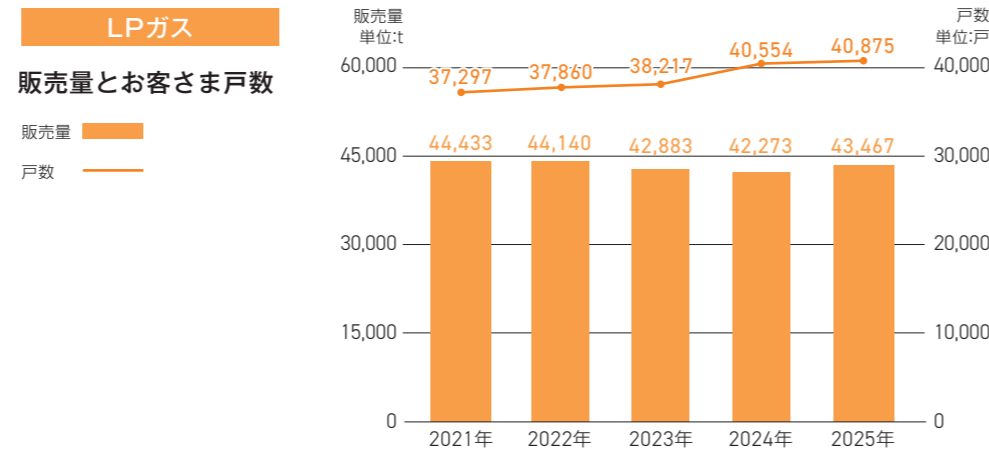
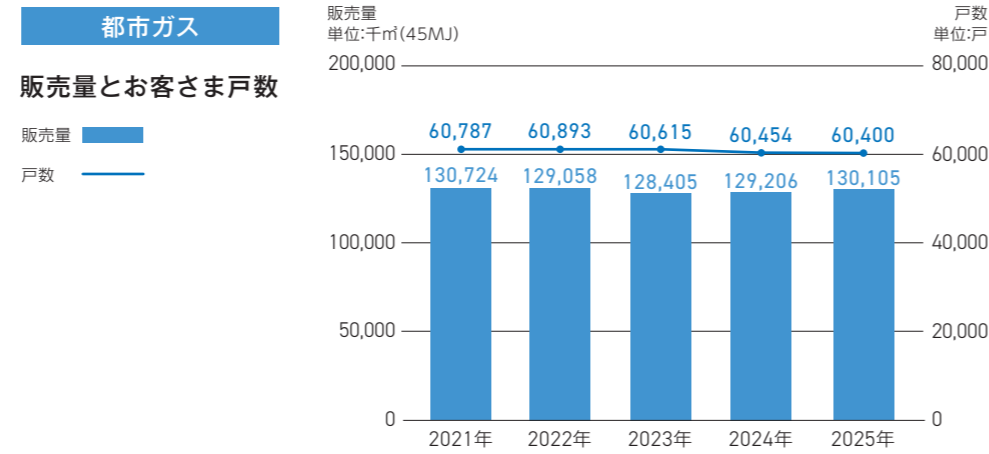
# 日本海ガス絆HDGを知る

## Gas energy ガス事業

「快適で豊かなくらしの創造と地球にやさしい環境づくりに貢献する総合エネルギーグループを目指す」というグループ経営理念のもと、クリーンで環境特性に優れた天然ガス・LPガスの普及拡大に努めるとともに「ガスのある快適な暮らし」、を皆さまにお届けすることに日々精進しています。

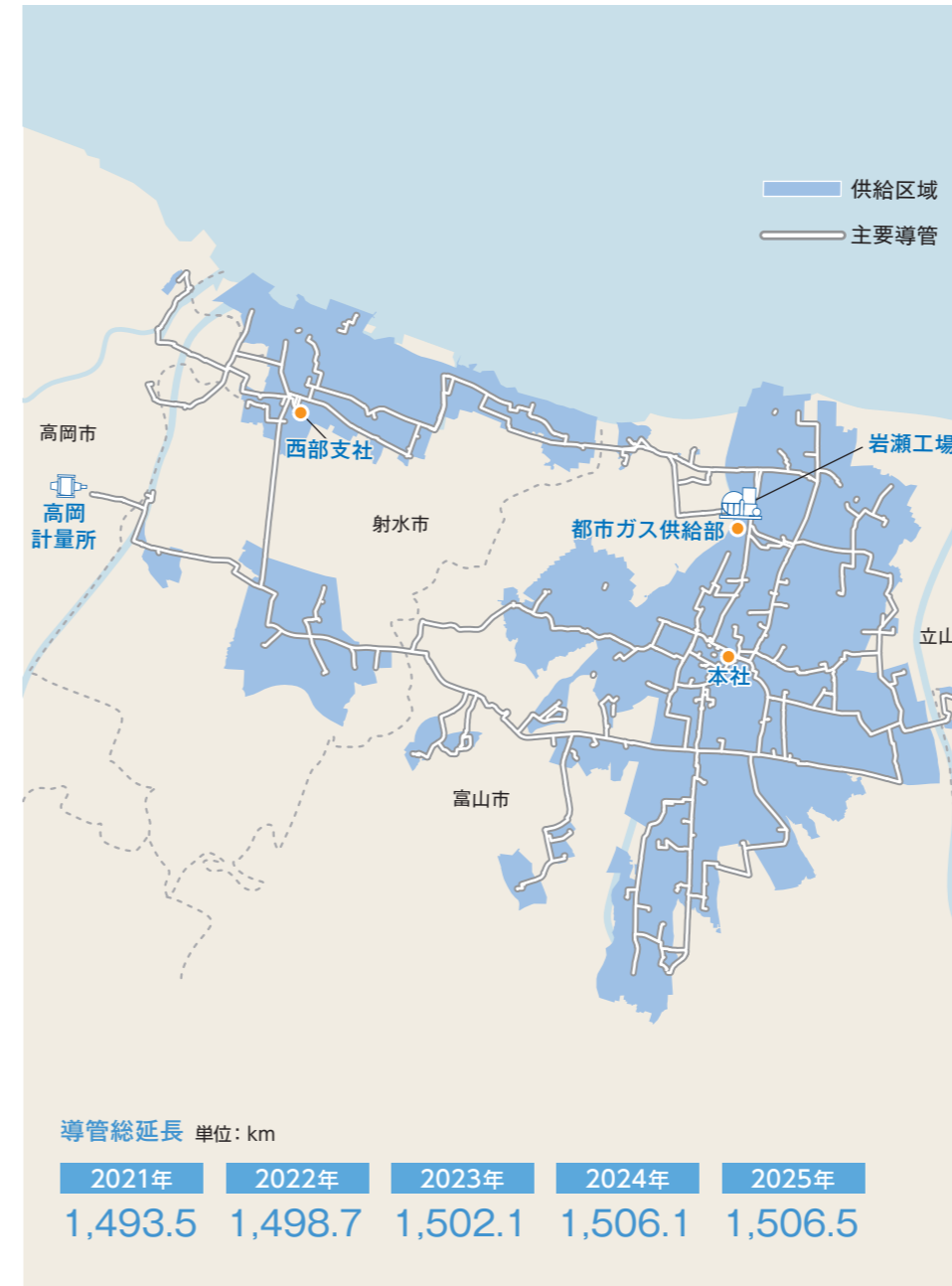
<p>お客さま戸数 (都市ガス+LPガス)</p> <p>2025年度末</p> <p><b>101,275戸</b></p> 	<p>都市ガス販売量</p> <p>2025年度末</p> <p><b>130,105千m<sup>3</sup></b></p> 	<p>LPガス販売量</p> <p>2025年度末</p> <p><b>43,467t</b></p> 
---	--	--

日本海ガス絆HDGを知る	ESG	日本海ガス絆HDGの事業報告	コーポレートデータ
--------------	-----	----------------	-----------



※2024年度から、重要性の観点を踏まえ、非連結子会社としていた(株)北雄ホームサービスを連結の範囲に含めています。

## 都市ガス 供給エリア



## LPガス 供給エリア



Gas energy  
ガス事業

地域の産業と生活基盤を支える  
分散型エネルギーシステムの普及

ガスはお客さまの暮らす地域の産業、そして生活を支える重要なエネルギーインフラの1つです。昨今頻発している自然災害に備え、エネルギーのベストミックスを推進することで、リスク分散を図ることができます。コージェネレーションシステムは、都市ガスやLPガスで電気と熱を同時に供給するシステムであり、発電した電気と排熱の両方を無駄なく利用することによって、省エネルギー、CO<sub>2</sub>削減に大きく寄与します。また、停電時でも起動できるブラックアウト対応仕様の機種も登場しています。

GHPは室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転によって冷暖房を行う空調システムです。ガスエンジンの排熱を有効利用し、省エネや電力のピークカットを達成します。教育現場への導入も進み、快適な学習環境の提供を通じて、高度な教育の提供にも貢献しています。当社グループではお客さまのニーズにマッチしたコージェネレーションシステム、ガス空調システムを提案し、レジリエンスと低・脱炭素の両立を推進しています。

日本海ガス絆HDGを知る	ESG	日本海ガス絆HDGの事業報告	コーポレートデータ
--------------	-----	----------------	-----------

社会福祉法人恩賜財団済生会 富山県済生会富山病院様

災害拠点病院としての機能維持とレジリエンス強化に貢献

停電対応型・中型コージェネレーションシステムは最大450kWの出力で、病院で使用する電力の約6割をカバーします。ガスコージェネレーションシステムと備蓄倉庫を整備することによって、災害時の医療救護活動を支援する「災害拠点病院」に指定されました。既築病院へのコージェネレーションシステムの導入は全国的にも珍しく、富山県内にある災害拠点病院の中で初めてガスコージェネレーションシステムをご採用いただいたモデルケースになりました。

稼働開始日	2024年7月
設備概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■停電対応型：CGS450kW×1台</li> <li>■給湯・空調・発電</li> </ul>



富山市民プール様

平時の省エネと災害発生時の避難所として地域防災に大きく貢献

環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用し、停電対応型ガスコージェネレーションをご採用いただきました。平時から発電を行い、廃熱を利用することにより、省エネとCO<sub>2</sub>削減に寄与します。強靱性の高い中圧ガス導管にて供給し、災害時でもガスコージェネレーションシステムから電源を供給することによって、地域の防災拠点としての機能維持に貢献します。

稼働開始日	2024年3月
設備概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■停電対応型：CGS35kW×2台</li> <li>■GHPチラー：25HP×8台</li> <li>■給湯・空調・発電</li> </ul>



社会福祉法人富山市桜谷福祉会 白光苑様

入居者の生活環境の向上と災害時の地域貢献を実現

平時の福祉環境を向上するだけでなく、停電時はバッテリー電源によりエンジンを起動させ、発電機が稼働することで、室外機や室内機だけでなく、照明や携帯の充電等に必要な電力を確保します。富山市と災害時における連携協定を締結されており、災害時は要配慮者を受け入れ、福祉避難所として地域に貢献します。施設付近に河川があるため、1mの架台の上に室外機を設置し、洪水対策を講じています。

稼働開始日	2024年12月
設備概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■停電対応型：GHP20HP×2台</li> <li>■給湯・空調・発電</li> </ul>



コージェネレーションシステム普及状況 都市ガス

設置先需要家	能力:kW	稼働開始
社会福祉法人相幸福社会 とよた保育園	10kW	2016年 7月
富山市立豊田公民館	5kW	2017年10月
大塚製薬工場	900kW	2020年 2月
バレブラン高志会館	5kW	2021年 2月
中央薬品	5kW	2021年 4月
アパホテルステイ富山	25kW	2021年12月
特定医療法人財団五省会 みどり苑	35kW	2021年12月
医療法人社団功連会 南富山中川病院	70kW	2022年 1月
社会福祉法人小杉福祉会 太閤の杜	5kW	2022年12月
医療法人社団若葉会 高重記念クリニック	5kW	2022年12月
アパホテル富山駅前	25kW	2023年 2月
アパホテル富山駅前南	5kW	2023年 2月
社会福祉法人萌黄福祉会 ひらきこども園	5kW	2023年 9月
社会福祉法人富山城南会 敬寿苑	35kW	2023年12月
社会福祉法人恩賜財団済生会 富山県済生会富山病院	450kW	2024年 3月
富山市民プール	70kW	2024年 3月
医療法人社団藤聖会 富山西総合病院	35kW	2024年 5月
医療法人社団喜生会 サンセリテ 木戸クリニック	25kW	2024年12月
金剛化学	35kW	2024年12月
サブラ	5kW	2025年12月

停電対応型ガスヒートポンプエアコン普及状況 都市ガス

設置先需要家	能力:HP	稼働開始
社会福祉法人相幸福社会 とよた保育園	20HP	2016年 7月
廣貴堂 呉羽工場	20HP	2021年 7月
医療法人社団若葉会 高重記念クリニック	40HP	2022年12月
富山市公設地方卸売市場	20HP	2023年 3月
社会福祉法人萌黄福祉会 ひらきこども園	80HP	2023年 9月
医療法人社団親和会 ラ・サンテ富山西	60HP	2023年 9月
タカノグループ本社研修センター	20HP	2023年12月
富木医療器 富山支店	100HP	2024年 2月
社会福祉法人恩賜財団済生会 済生会富山病院 健康管理センター	100HP	2024年 7月
社会福祉法人富山市桜谷福祉会 白光苑	40HP	2024年12月
不二越病院	120HP	2025年12月
サブラ	40HP	2025年12月

## ガス事業

### 災害時に強いエネルギー

災害時においてLPガスは供給回復が非常に早いエネルギーです。国はエネルギー基本計画の中で、災害時エネルギー供給の『最後の砦』として位置づけています。

今回採用していただいた災害用バルクは、ガスメーターやガス漏れ警報器が一体化され、業務用コンロや炊飯器、給湯器、暖房機、発電機などを組み合わせることによって、災害時にエネルギー供給が途絶した場合でも、備蓄したLPガスを使いライフライン機能を維持することができます。また地域防災活動として、防災訓練など地域活動にも貢献しています。現在は国からの補助金もあり、設備負担の軽減を図ることができます。



### イオンモール白山様

#### 大型ショッピングモールを地域の防災拠点に

北陸エリア最大級の店舗が集結するイオンモール白山様にLPガス災害対応型バルクと停電時でも稼働できるガス空調（冷房・暖房運転）ならびに非常用発電機を導入しました。災害時には避難者、帰宅困難者、従業員の1,100人を収容する大規模な避難拠点として、空調及び炊き出し、電源の確保等に使用し、避難所としての機能を果たします。また当施設は白山市との「地域貢献連携協定」を締結され、地域の防災拠点として、さらには復興の拠点としての役割を担っています。



### APAホテル金沢西様

#### プライバシーが確保された避難所施設として

北陸自動車道金沢西インターチェンジに近く、ビジネスや観光、合宿などに利便の良いホテルに、LPガス災害対応型バルクとGHPならびに非常用発電機を導入しました。非常用発電機でGHPの電源を確保して空調を稼働します。当ホテルは「かなざわ災害時等協力事業所」に登録され、災害時には客室の一部を開放して避難所施設として協力されます。ホテルという特性を生かし、個別にスペースを必要とする避難者へ提供することができ、プライバシーを確保した拠点としての役割を果たすことができます。



稼働開始日	2022年11月
設備概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■GHPチラー室外機×5台 総馬力数125HP</li> <li>■非常用ガス発電機×1台 発電量54kW</li> <li>■LPガス災害対応型バルク980kg×2基</li> </ul>



### 特定医療法人扇翔会 南ヶ丘病院様

#### 地域の医療防災拠点としての役割を果たすため

南ヶ丘病院様は災害発生時には入院患者と勤務する医療従事者の滞在の他、建物内の病室や待合室・廊下など共用スペースを可能な限り開放し、入院患者以外に他の避難所からの診察・治療が必要な近隣住民等を収容する一時避難所としての役割を担っています。商用電力が止まった際には非常用発電機によりガス空調や強制気化装置の電力を確保し、空調を稼働させ避難者の健康維持等に役立てることが出来ます。また、バルクの付属設備であるガス栓ユニットに小型ガス発電機やガス機器を接続し、敷地内で投光機の使用や炊き出しを行うことも可能で、避難所としての機能をより一層高めています。

稼働開始日	2021年6月
設備概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■GHP室外機×9台 総馬力数185HP</li> <li>■非常用ガス発電機×1台 発電量54kW</li> <li>■小型ガス発電機×1台 定格出力900VA</li> <li>■投光機：バルーン投光機×1台</li> <li>■LPガス災害対応型バルク 2.9t×1基</li> </ul>



## ガス事業

### 快適で豊かな暮らしの実現に向けて

#### エネファーム

##### 電気とお湯を同時につくるエネルギーシステム

エネファームはガスから取り出した水素と空気中の酸素との化学反応で発電します。エネファームでつくられた電気は、家電、照明などに使用可能で、さらに電気をつくる際に生じた排熱で浴室やキッチン、洗面所のお湯をつくり、床暖房などの温水暖房にも利用できます。自宅で必要なエネルギーを効率良く作ることができ、快適な生活をしながら、地球環境に貢献できます。

また、災害等でライフラインが停止（停電、断水、ガス停止）した際に、電気・お湯が使える、貯湯タンクの水は生活用水として利用することができます。もしもの時にも安心な機能が搭載されています。

##### 機器販売台数

		単位:台				
機種		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
エネファーム	TG	56	53	51	49	41
	LP	83	104	97	101	71
	計	139	157	148	150	112

日本海ガス絆HDGを知る	ESG	日本海ガス絆HDGの事業報告	コーポレートデータ
--------------	-----	----------------	-----------

#### ガス展2025

2025年のガス展では、「ライフスタイル応援割引」を展開し、ガス機器に加えて家電も割引対象とすることで、お客さまの暮らしに寄り添ったお得な割引を提供しました。SALE対象商品の中からライフスタイルに応じて自由に商品を組み合わせて、割引を適用できる仕組みとしたことで、選択肢の幅を広げるとともに、「品揃えが豊富で選択肢が広がり嬉しい」といったお客さまの喜びの声を多数いただきました。

Prego会場では、昭和100年を記念した「昭和レトロ展」を開催し、当時の商店街や暮らしの様子を精巧に再現しました。昭和世代のお客さまには懐かしい追憶を、若者世代には心躍るエモーショナルなひとときをお届けしました。また、縁日コーナーでは輪投げや駄菓子つかみどりを通じて多くの子どもたちが参加し、家族で楽しめるイベントとして会場が賑わいました。

さらに、「パンお取り寄せ市」では、連日多くのお客さまが来場し、完売となる盛況ぶりとなりました。

今後も、地域のお客さまへの感謝を大切にしながら、暮らしに寄り添った価値提供を通じて、顧客満足度の向上と持続的な関係構築に取り組んでまいります。



### 見えない価値 安定供給

当社グループは、ライフライン事業に携わる企業集団として、「安心・安全・快適な生活環境づくり」に積極的に取り組んでいます。また、都市生活のための安定したガスエネルギーの供給に応えられるよう、「高度な技術力」により地域の快適な暮らしの創造に貢献できる企業を目指しています。

#### 日本海ガス 岩瀬工場70周年

11月1日、日本海ガス岩瀬工場は70周年を迎えました。

記念式典を執り行い、ドローンによる人文字撮影やメダカの放流などの記念企画を実施しました。

また、工場見学には多くの子どもたちにもご参加いただき、製造設備や保安・安全への取組みについて理解を深めていただく貴重な機会となりました。

今後も、地域に根差したエネルギー事業者として、安定供給と保安の確保に努め、安心・安全な都市ガスをお客さまにお届けしてまいります。



#### 工場の保安体制

万一の火災発生に備え、自衛消防組織を編成するとともに、定期的な初期消火訓練を実施し、防災体制の強化に取り組んでいます。あわせて、自衛消防隊消防操法大会への参加を通じ、グループ員一人ひとりの防災意識および技能の向上を図っています。さらに、電力会社からの商用電源が停電した場合においても都市ガスの製造に支障が生じないように、全停電を想定した訓練を実施し、安定供給の確保に向けた対応力の強化を進めています。



操法大会小型ポンプの部

#### 災害への備え

##### 地震計(Siセンサー)

供給区域内に合計19台の地震計を設置しています。地震発生時には各地点のデータを自動収集し、被害状況の早期把握が可能です。



##### 移動式ガス発生設備

導管による都市ガス供給を停止した場合でも、公共性の高い施設にガスを供給できるよう移動式ガス発生設備を備えています。



## ガス事業

### 経年管取替の推進

供給区域内のガス導管は耐震性、耐食性に優れたポリエチレン管への取替を順次進めています。敷設年度や管の材質などにより優先度を決め、最も優先度の高い経年管（ねずみ鉄管）の取替は、2015年12月末に完了しています。

現在は、さらなる保安水準の向上を目指し、その他経年管についても計画的に取替を進めるとともに、災害に強いガス供給体制の構築に取り組んでいます。



### 緊急時の対応

本社、西部支社、金沢支社ではガス漏れなど万一の緊急事態の発生に備え、24時間体制での通報受付・緊急出動が可能な体制を取っています。



### LPガス集中監視システム

LPガス貯蔵所やお客さま宅には遠隔監視システムを設置し、ガス漏れ・ガス圧力異常などの緊急情報を24時間体制で監視しています。

### 防災訓練の実施

当社グループでは、毎年、全社防災訓練を実施しています。2025年は、「富山市で震度6強の地震が発生し、中圧導管の一部ブロック停止が必要となった」事態を想定し、グループ社員を対象とした訓練を実施しました。本訓練では、中圧導管のブロック停止に伴う応援部隊の要請手順の確認に加え、復旧作業に至るまでの各対策班の対応について検証を行いました。これにより、災害発生時に求められる行動の再確認および課題の抽出を行い、実効性の高い対応体制の構築につなげました。

今後も、実践的な訓練を継続して実施し、災害時における対応力のさらなる強化に努めてまいります。



### 「働きやすい職場認証制度」取得

テルサウェイズ本社・岩瀬営業所・高岡営業所において、国土交通省が認定する「働きやすい職場認証制度」の一つ星認証を2023年に取得しました。この制度は、事業者の職場環境改善に向けた取り組みを「見える化」することで、ドライバーへの就職を促進し、運送事業者の人材確保の後押しを目的に創設されました。①法令の遵守等②労働時間・休日③心身の健康④安心・安定⑤多様な人材確保・育成の5分野を点数化し、一定基準をクリアした事業所に認証が与えられる制度です。ドライバーにとって、より働きやすい労働環境を整備してまいります。



### 環境にやさしい取り組みをしている 運輸事業者を認証する「グリーン経営認証」取得

テルサウェイズは、深刻化する地球温暖化を防止するため、輸送サービスの提供という事業活動を通じて、人と環境にやさしく豊かな社会づくりに貢献することを基本理念とし、交通エコロジー・モビリティ財団が認証する、「グリーン経営認証」を2010年に取得し、エコドライブ活動や低公害車の導入、自動車の確実な点検整備の実施により、環境に悪影響をあたえないよう活動して来ましたが、今後もこの環境保全への取り組みを継続して実行し、さらなる向上を目指してまいります。



## インフラ整備事業

私たちは、空気・水・エネルギー等、地球から与えられた資源を技術と知恵でコントロールし、人にとって必要で快適な空間・環境を追求してきました。より快適な空間を創造すること、そして地球環境を守ること、この2つを両輪として前進していくための新たな未来への道を拓き続けています。

### 空調機器販売事業

当社グループは空調機器等のメーカー各社の代理店として、吸収冷温水機、GHP・EHPなどの空調機器、ボイラ等を販売しています。私たちはこれらの機器と併せてメンテナンスなど技術的なサービスをご提供することを基本姿勢として販売を展開。営業スタッフはメンテナンスサービスを生かし、ユーザーのご要望を的確に把握して最適な設備機器をご提案しています。また現場で掴んだニーズをメーカーへフィードバックするなどメーカー各社とも緊密な連携を独自に育んでいます。

また度重なる震災以来、地震に強い非常用発電設備として評価が高まるガスタービン発電機や、飛躍的な省エネルギーを実現するシステムとして注目を集めるコージェネレーションなど、私たちはこれまでの実績を踏まえて、さらに新しい技術や知識を充実させ、先進のシステムの提供に取り組んでいきます。



冷温水機設置台数	2025年度末 能力
点検契約台数 1,674台	190,704RT
GHP・EHP設置台数	能力
点検契約台数 8,584台	108,842RT



### 建築設備事業

建築設備には「空調換気設備」「給排水衛生設備」「電気設備」などがあります。どれもが重要な設備であり、すべてが一定のレベルで整っていないと生活も仕事も満足にはできません。当社グループはこれら建築設備の設計・施工管理を通じて、あらゆる屋内環境の“快適”を創り支えています。ニーズが高度化・多様化するオフィス環境づくりに、先進のシステムが求められる産業空調に、さまざまな角度から設備と工事のクオリティを追求し、北陸を中心にユーザーの期待と信頼にお応えしています。

また、さまざまな建築設備のリニューアル工事にも対応しており、設備全体の現状の診断を実施し、省エネ・省CO<sub>2</sub>・BCP対策を念頭においた最適な提案および施工を行っています。

環境問題への配慮は、建築設備においても今後の取り組みが不可欠なテーマであり、省エネルギーやCO<sub>2</sub>削減を追求した空調設備、水資源を有効に生かす給排水設備、自然環境を汚さない排水処理など、当社グループは建築設備の領域から、地球環境と共生する快適性の実現へ向け、その一翼を担っていきます。



### メンテナンス事業

建物設備のメンテナンスは、快適な室内環境を保つための要です。当社グループは人材育成プログラムに基づいた若手社員のスキルアップを実践しつつ、各メーカーとの長年の連携を通して蓄積した技術を生かし、迅速かつ細やかなメンテナンスサービスを提供しています。

お客さまからのご要望には24時間・365日体制で対応。また電話回線を利用した遠隔監視システムの導入を進め、設備機器の稼働状況を常時監視することを可能にし、安全・安心な運転と管理を低コストで実現しています。

また水回り等の衛生機器、電気設備など、建物の各種設備が日々正常に稼働し続けることも空間を快適に保つ基本であり、私たちは豊富な実績と技術に裏打ちされた建物設備のエキスパートとして、法定点検・年次点検をはじめ、予防保全提案に至るまで幅広いニーズに対しても迅速かつ丁寧にお応えしています。



### 都市開発事業(水道事業・ガス工事関連)

当社グループは都市ガスおよびLPガス設備の施工管理において数多くの実績を誇っています。確かな技術と豊富な経験をもつ技術者たちを擁して、安全かつ安定したガス供給を支え、工場などさまざまな施設に応じたガス設備の施工を実現してきました。また、上下水道工事においても富山市の指定業者としての技術力を発揮し、配水管工事を始め、消雪工事や工場内の各種配管など活躍の領域を広げつつ、都市基盤整備の一翼を担っています。



## インフラ整備事業

### 情報・通信設備事業

高速大容量の光通信によるケーブルテレビやインターネット網のほか、河川や発電所の監視制御、構内LANによる病院内大規模医療情報システム、住宅内情報システム(テレビ電話・インターネットなど)の工事を行っています。

情報を正確に、確実に流通させるべく、安定した通信設備の提供に取り組んでいます。



### 機械・計装設備事業

お客様の工場にて機械の運転制御を担う電気回路の配線を行っています。配備される機械と共に国内外の現地の工場で設置・組立・配線の対応をすることもあります。また、自動車関連工作機械・半導体関連装置・水洗機等の制御盤配線結線も行っています。

効率的に稼働する信号を送り、品質と生産力を上げるお手伝いをしています。



## 土木・建設工事の設計・施工事業

都市ガス、LPガスを供給するための設備の設計・施工、富山市発注の水道工事、民間より受注する一般工事等の管工事業を行っています。工業用、産業用、業務用の新規お客さまへの導管延伸や家庭用お客さま宅への引き込み工事に加え、導管網の整備に係る計画導管工事や経年管対策として地震に強いポリエチレン管への入替工事、導管の修繕対応も担っています。

また、東京ガス管内における日鉄パイプライン&エンジニアリング株式会社より受注している神奈川県応援施工も行っています。



## 舗装工事業

ガス導管工事に付帯する本舗装復旧工事を行っています。

アスファルト舗装は、水はけも良く滑りにくいという特徴もあり、多くの舗装工事で利用されていますが、正しい施工を行わなければ耐久年数が短くなってしまいます。混ぜた時の温度や混ざり具合、ローラーでの転圧がしっかりできているかなど、品質管理を行い施工しています。



## 総合エネルギー事業

2020年10月に政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

また、2021年4月には2030年度に温室効果ガスを2013年度比46%削減を目指すことを表明しています。これらの宣言や決定を受けて、大手企業を中心に従来の省エネルギーシステムや設備導入に加えて、再生エネルギー調達によるCO<sub>2</sub>排出削減を図る脱炭素経営の取り組みが広がりを見せています。



## 脱炭素コンサルタント事業、設備構築およびエネルギーサービス事業

これまでに培ってきた計測技術や、省エネルギー診断により、お客さまのエネルギー使用状況を正しく把握し、課題を顕在化。ハード・ソフトの両面からアプローチするソリューションをご提案しています。2025年は30件以上のコンサルティングを実施し、ご好評をいただきました。多様で煩雑な補助金申請支援から設備工事、エネルギーサービス※等のファイナンス相談まで、トータルで脱炭素化推進をサポートします。

※エネルギーサービス：お客さまとサービス契約を締結し、月額料金でのシステム導入、メンテナンスを含む一貫した課題解決策を提供する事業



## エネルギーマネジメント事業

当社グループはエネマネ事業者として、お客さまの省エネ・省コストへのご要望に対し、総合的な視点でサービスを提供するサポート役としてお応えしています。

エネルギー管理士が店舗や事業所、工場などにおけるエネルギー使用実態を分析し、最適運用を自動化するエネルギーマネジメント・システム(EMS)の導入やエネルギーの一元管理支援サービスの提供を行う他、各種補助金支援事業の申請に必要な事務作業についてもサポートしています。

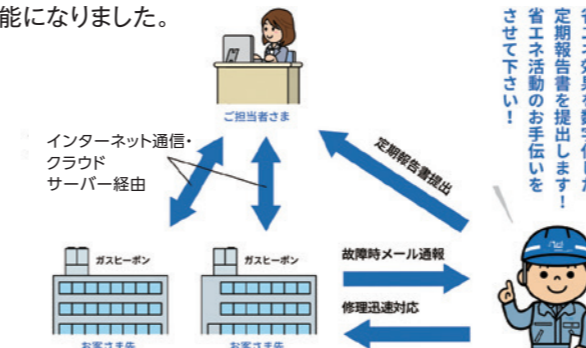
### EMSエネルギーマネジメントシステム

省エネの基本は、【見える化】です。見える化によって得られた情報を分析することが省エネ推進活動の第一歩となります。現場での機器メンテ情報とEMSの見える化で得られた運転データを分析し最適な改善策をお客さまへご提案します。



### GHP用エネルギーマネジメントシステム

GHPをムダ無く効率的に運用管理し、自動で省エネ・省コスト・省CO<sub>2</sub>を実現。さらに電力デマンド制御によるピークカットの実現も可能になりました。



### ハイブリット型 ヒートポンプエアコン スマートマルチ

スマートマルチは、GHPとEHPを組み合わせたハイブリッド空調機。

季節や時間帯に応じてガスと電気を最適なバランスで運転するとともに、省エネ・省コスト・省CO<sub>2</sub>の運転モードから選択が可能です。



### ハイブリッド型冷温水空調

ガス・油・電気のそれぞれの良いところをミックスし、お客さまのコスト最小化を実現します。最適化運転のパターンをメンテナンスすることで、将来の価格変動にも柔軟に対応しコストの最小化を維持することができます。空調負荷の少ない中間期は、空冷式チラーのみの運転でリモコンでの冷暖切替が可能です。また低温時でも吸収冷温水機は外気温度に左右されず高暖房を維持することができます。ハイブリッド空調は吸収冷温水機と空冷チラーの並列設置熱源となり、全館空調が停止することなく年間通して安心・快適に過ごすことができます。



※もっとsaveはDaigasエナジー(株)、東京ガス(株)の登録商標です。

## TOTAL LIFE SUPPORT トータルライフ事業

### 保険事業

損害保険・生命保険契約を取り扱う保険代理店業務を行っています。個人のお客さま向けには自動車保険、火災保険、生命保険を中心にお客さま毎に最適なお提案を行うことにより、生活に密着した安心の提供を目指しています。また、法人様向けには業務遂行に伴い発生が考えられるリスクをヘッジするための賠償責任保険、工事保険等を中心にご契約をいただいています。

### リース事業

事業運営に不可欠なパソコン、複合機などの一般的な機器に加え、各業種に特有用事業用機器に至るまで幅広い物件をリースしています。リースの利用により、設備投資にまつ資金負担が発生せず費用の平準化が図れます。また自動車リースにおいてはメンテナンス付きリースをご提供することにより、自動車に関連する各管理業務をお任せいただき、お客さまの省力化に寄与しています。

### 不動産事業

富山市内にアパート2棟、分譲マンション内の居住用物件5室、他に貸店舗及び事業用貸土地をそれぞれ1物件ずつ保有し、賃貸しています。アパート2棟では各部屋に充実したガス機器を揃え、居住者の方に快適なガスライフを提供しています。



### 飲食店事業・食品販売事業

飲食店事業と食品販売事業を中心に、「食」をテーマとしたサービスを展開しています。飲食店事業では、富山県の「星乃珈琲店 富山天正寺店」、石川県の「神戸クック・ワールド ビュッフェ 野々市店」を運営し、地域の皆さまに「居心地の良いくつろぎの時間」と「楽しく美味しいお食事」をお届けしています。食品販売事業では、星乃珈琲店の商品ラインナップを中心としたギフト販売に加え、福利厚生の一環として置き型社食サービスを提供しています。今後も「食」を軸として、新たなライフスタイルの提案に取り組んでまいります。



### 新築・リノベーション事業

2025年は、注文住宅「TOSUMOの家づくり」と大型のリノベーション案件を中心に展開。また平屋建ての需要が高まってきていることから、平屋商品を開発。2026年には「TOSUMOの平屋」を発表し、新築から新たな価値を生み出す性能向上リノベーションまで幅広い年齢層のお客さま、それぞれのライフスタイルにあったご提案をまいります。



### リフォーム事業

設備の更新だけでなく、水廻りを中心としたリフォーム、屋根・外壁のリフォーム、省エネ提案を通じた快適性向上リフォーム、ライフステージに合わせたリフォームからきめ細かいメンテナンスまで、お客さまに快適で豊かな暮らしを提案します。



TOTAL LIFE SUPPORT

お客さま満足 (CS) 向上への取り組み

当社グループでは、お客さまの暮らし全般を支えるプロ集団として、快適でエコな暮らしの提案やお客さまのライフスタイルに合った幅広いサービスの提供に加え、当社グループの強みである「地域に密着した保安・サービス」を強化します。



日本海ガス絆HDGを知る	ESG	日本海ガス絆HDGの事業報告	コーポレートデータ
--------------	-----	----------------	-----------

「見極め」

ガス事業における保安調査や開栓、メーター取替といった作業について、確実な保安の確保と安定供給のため必要な資格の取得とは別に、各作業の「見極め」を行っています。実際にお客さま宅での作業に携わる前に、日頃訓練した成果を一連の作業として行い、保安やCSなど複数のチェックポイントで審査し、当該業務への従事資格の可否を判断するものです。統一された適正な作業の実施を通して、お客さまへ安全と安心をお届けしています。



安全パトロール

お客さまの住まいと現場の安全を守るために、また、労働災害や事故を未然に防ぐため、施工現場が安全基準書通り丁寧な現場管理がなされているかを安全パトロールにて定期的に確認します。安全パトロール後に確認した結果を社員だけでなく、協力会社さまにも周知・注意喚起をし、丁寧に綺麗な現場施工を心がけています。



修理資格制度

様々な資格の取得を推進する一方で、会社独自の機器修理資格制度を設け運用しています。レベルに応じ1級から3級までの段階を設定し、各機器の作動フローや各部品の役割・機能、安全装置の仕組みの理解から、これに基づく故障診断、部品交換といった修理対応について、段階的に検定試験を行っています。本制度により、お客さまからのさまざまなご依頼に誠実・迅速にお応えできるよう努めるとともに、これまで長きにわたり培ってきた重要な技術を維持し伝承してまいります。



ライフタイムマネジメント

ガス事業法等に基づく定期保安点検業務の期限管理に加え、商談などのご訪問以降に、担当者が手書きでお客さまに感謝の気持ちをお伝えする「サンキューレター」の郵送や、1ヵ月後あるいは1年後の「フォロー巡回」を行うなど、お客さまとの接点機会を増やすことでよりよい関係づくりに努めています。また、お客さまのライフサイクルに応じたお困りごとやご要望、ニーズなどの情報を収集・分析しています。最適なタイミングでお客さまとの接点機会を創出し、快適な暮らしのご提案とより良いサービスの提供を行い、お客さまとのより密接な信頼関係を築いてまいります。



保安勉強会

繁忙期を迎える前に、開閉栓作業、ガスメーター取替作業、ガス漏れ検査についての手順のポイントについて再確認を行いました。作業の増加や慣れによるミスを防ぐため、過去の事故事例を基に、ミスのポイントや防止策について話し合いました。

開栓作業はお客さまとのファーストコンタクトであることから、安全安心にガスを使用いただけるよう基本に忠実な作業を再確認しました。



## CHALLENGE TO NEW FIELDS 新たな領域への挑戦

当社グループは、地域の暮らしを支える企業として培ってきた事業基盤を活かしながら、新たな価値創造に向けた挑戦を続けています。

オープンイノベーションによる事業創出や地域課題の解決につながる新たな取り組みを推進し、変化する社会のニーズに応えることで、地域とともに持続的な成長を目指しています。



### 空き家再生賃貸事業に関する業務提携締結

日本海ガスは、株式会社ヤモリと空き家再生賃貸事業に関する業務提携契約を締結しました。

日本は少子高齢化や過疎化が進行し、空き家の増加が深刻な社会課題になっています。日本海ガスがこれまでに深めてきた地域とのネットワークやインフラ資産と、ヤモリが持つ空き家賃貸事業及びテクノロジーの知見を掛け合わせることで、空き家再生の効率化と事業の拡大を図り、地域課題の解決にこれまで以上に貢献できるよう、取り組みを進めてまいります。



### NGAS-Accelerator Program 2025

事業創造プログラム「NGAS-Accelerator Program 2025」は、2026年3月17日に開催した成果発表会（DEMODAY）をもって、第3期の全日程を終了しました。

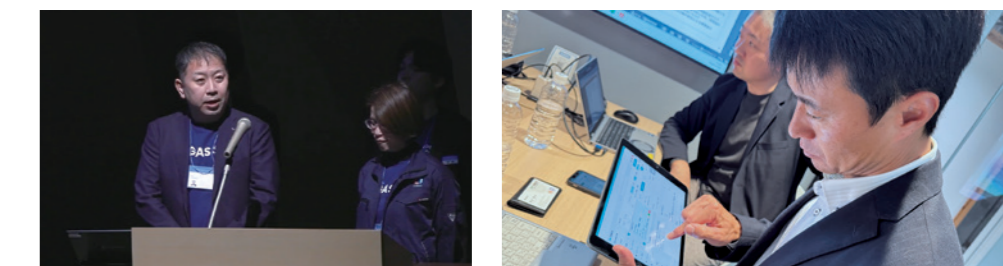
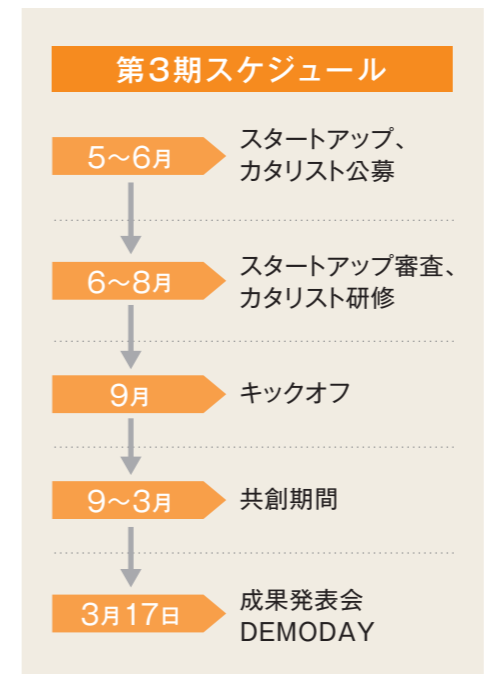
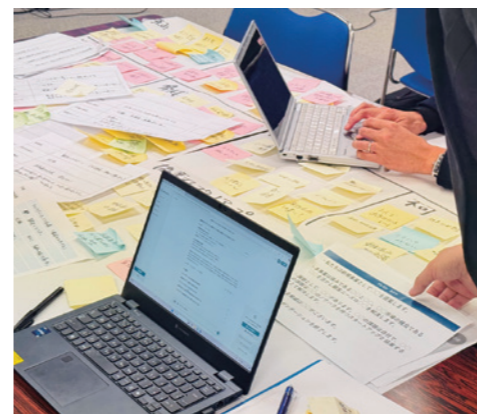
成果発表会（DEMODAY）では、採択されたスタートアップ6社が、当社グループの社員とともに、ウェルビーイング、脱炭素、省エネ、不動産活用などのテーマで展開した共創活動の成果を発表しました。

「NGAS-Accelerator Program」とは、事業会社とスタートアップが共同で取り組むオープンイノベーション活動の一つです。第3期となる2025年度は、採択されたスタートアップ6社と約6カ月にわたり活動を行いました。

プログラムでは、当社グループの社員21名が「カタリスト」として参加しました。カタリストは、スタートアップと社内をつなぐ連絡窓口や調整役として、共創活動を円滑に推進する役割を担います。外部の知見や価値観を吸収しながら社内へ共有し、変革を促進するキーパーソンとして活動しました。

活動開始前には、アイデア創出や事業構想に関する研修を実施しました。その後の活動では、スタートアップとの定期的な打ち合わせを通じて、実証実験の調整・実施、提携先の探索、事業計画の検討などを進めるとともに、地域ネットワークを活かした支援を行いました。

今後も当社グループは、地域への新たな価値提供を目指し、スタートアップとの共創を推進してまいります。



## Evolving Challenge : Shaping the Future 進化への挑戦が未来を創る

デジタル化によって目まぐるしく変化する環境に対応するだけでなく、新たなスタイルを生み各分野における未来の姿を構築できるよう、グループ全体で進化する挑戦を続けています。



### AI・データ活用による業務高度化の取り組み

業務の生産性と品質を一層向上するため、適切な場面でAIの活用を進めております。情報検索においては、公開されているデータのほか、社内に蓄積された専門的な知識を対象としたシステムを取り入れました。これまで蓄積してきた優れた事例や取り組みを社員全体で共有し、組織としての知見を高めることでお客さまへのサービス向上に繋げております。また、ガスの需要量といった大規模なデータを活用し、季節や地域の状況に応じた最適な供給量を見極める取り組みも行っております。



### 現場・営業を支えるノーコード活用の取り組み

Excelで管理していた商談や日報、紙による定型作業の指示等の業務を、プログラミングの知識がなくても業務アプリが開発できるノーコードツールを活用し、業務をデジタル化しています。

日常点検・現場管理・SFA※など、ノーコードツールを活用した業務効率化、社内コミュニケーションの円滑化、営業支援等が着々と広がっています。

展示会の商談受付のデジタル化も開始し、これまで紙で受付していたお客さまとの商談も高速化・集計作業の自動化を実現しています。

※[Sales Force Automation]の略で、顧客情報や商談情報を一元管理し、営業活動を効率化・自動化するためのツールのこと

### AI活用でのお客さま接点の向上

お客さまコールセンターでAIボイスポットを導入し、自動音声受付を開始しました。AIボイスポットは、会話形式で受付情報(訪問日時、住所、氏名、連絡先など)を聞き取ります。デジタル技術の活用・拡大により、お客さまとのコミュニケーション強化を図り、お客さま満足度と利便性の向上に努めます。



### グループ全体でDXを加速、業務改善アプリで効率化を大幅に実現

モット日本海ガスでは、訪問準備のための二重三重の入力作業や専用PC利用のための行列といった非効率業務を、業務改善アプリにより次々と解消しました。これにより作業時間を創出し、販売管理アプリを自社構築するまでに至りました。

ダッシュボードで営業状況をリアルタイムに可視化、上長が即座に状況把握と意思決定を可能にしています。さらに商談から入金消込までのフローを一気通貫化し、会議資料の自動化で集計作業をゼロを実現しています。これらの取り組みにより、年間2,546時間を削減、グループDXを強力に推進しています。

